

平成 26 年度事業報告書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人 出光美術館

I 事業活動

1. 概要

平成26年度は、本館において「日本絵画の魅惑」、「鉄斎」、「宗像大社国宝展」、「仁清・乾山と京の工芸」、「物語絵」、「小杉放菴」の企画展6展を開催した。また、出光美術館(門司)では(公財)出光佐三記念美術館との共催で企画展5展と通年常設展を開催した。出版事業としてカタログ6点、研究紀要第20号、館報167号～170号を発行した。企画展に関連した講演会は、東京で6回、門司で5回実施を発行した。

5月26日より31日の間、7大学より8名の実習生を受け入れ、博物館学の実習指導を行った。

美術品の貸出しは、30件218点であった。

2. 展覧会

本館

展覧会名	期間	開館日数	入館者数	人/日
・日本の美発見区 日本絵画の魅惑	26. 4. 5～6. 8	55	39, 241	714
・没後90年 鉄斎 TESSAI	25. 6. 14～8. 3	45	31, 431	698
・宗像大社国宝展 －神の島・沖ノ島と大社の神宝	26. 8. 16～10. 13	52	47, 282	909
・仁清・乾山と京の工芸 －風雅のうつわ	26. 10. 25～12. 21	52	28, 154	540
・物語絵 －〈ことば〉と〈かたち〉	27. 1. 10～2. 15	33	19, 102	579
・没後50年 小杉放菴	27. 2. 21～3. 29	32	20, 620	643
計：		269	185, 830	689
展覧会名	期間	開館日数	入館者数	人/日
通年常設展示				
・サム・フランス	26. 4. 1～27. 3. 31			
企画展				
・書の美 ー 平安古筆から光悦まで	26. 4. 4～6. 1	53	7, 243	137
・オリエントの美術	26. 6. 13～8. 31	71	7, 439	105
・祭 ー 京都・江戸・博多	26. 9. 12～11. 3	48	4, 968	104
・芭蕉と元禄の美術	26. 11. 7～27. 1. 12	53	5, 343	101
・京の茶陶 ー 楽茶碗と仁清・乾山	27. 1. 17～3. 29	62	8, 266	116
計：		287	33, 259	116

中近東文化センター附属博物館

展 覧 会 名	期 間	開館日数	入館者数	人/日
出光美術館名品展	26. 4. 1~27. 3. 31	175	1, 266	7

出品協力

展 覧 会 名	期 間	開館日数	入館者数	人/日
宗像大社献茶祭	26. 10. 17	1	—	—

3. 出版物の発行

(2) 研究紀要第20号 平成27年1月31日発行

- ◎ 乾山焼の文芸意匠における〈引用〉の芸術的意義 柏木 麻里
- ◎ 岩佐又兵衛の源氏絵に関する試論 廣海 伸彦
- ◎ 青木木米「古器観図帖」解題 笠嶋 忠幸
- ◎ 仙厓画について 黒田 泰三
- ◎ 斎藤秋圃筆「涅槃図」に関する一考察 八波 浩一
- ◎ 「足利尊氏諸寺社法楽和歌(「七社切」)」について 別府 節子

(3) 館報

ア. 第167号 平成26年5月31日発行

- ◎第290回 水曜講演会
板谷波山がめざしたもの 木田 拓也
- ◎肥満の散聖、二重まぶたの美人
— 喜多川歌麿筆「娘と童子図」 廣海 伸彦
- ◎館蔵中国青銅器実測図・拓本選(36)
饗饗文爵(史癸爵)
- ◎ 2013年度事業報告

- 「鉄斎の山水、近代の山水」 鶴見 香織
- ◎私の長谷川等伯研究ノート 黒田 泰三
- ◎館蔵中国青銅器実測図・拓本選(37)
饗饗文壺

ウ. 第169号 平成26年11月30日発行

- ◎仙厓禅師本来の面目
— ある画題の帰結問題について 智誠 運
- ◎青花龍文壺についての考察補遺
— 朝鮮王朝「世宗実録」五礼の史料について 金沢 陽

◎館蔵中国青銅器実測図・拓本選(38)

透彫饗饗文觚

◎出光美術館所蔵

- エジプト・フスタート遺跡出土イスラーム陶器片の自然科学的研究 村上 夏希
- 新免 歳靖
- 二宮 修治

エ. 第170号 平成27年2月28日発行

- ◎第294回 水曜講演会
「京焼の魅力をたずねて」 荒川 正明
- ◎出光美術館(門司)が生まれ変わります
- ◎館蔵中国青銅器実測図・拓本選(38)
饗饗文鬲

4. 講演会

(1)本館

演 題	講 師	開催日	聴講者数
「書之美 —造形表現としての魅力」	笠嶋 忠幸	26. 5. 12	166
「出光美術館のオリエント美術コレクションについて」	八波 浩一	26. 7. 14	77
「描かれた祭礼 —都市の熱狂と冷静」	廣海 伸彦	26. 10. 27	61
「芭蕉の俳諧と書 —それをささえたもの」	別府 節子	26. 12. 15	75
「京の茶人とやきもの —〈京の茶陶〉はいかにして誕生したか」	柏木 麻里	27. 3. 2	140

5. 博物館学の実習指導(本館)

(1)実習期間

平成26年5月26日～31日

(2)実習人員

お茶の水女子大学	1 名
学習院大学	2 名
聖心女子大学	1 名
日本女子大学	1 名
明治大学大学院	1 名
筑波大学	1 名
京都造形芸術大学	1 名

6. 基本財産処分および購入

平成25年度に購入した美術品の内、仙厓作品19点、板谷波山作品4点、及びその他絵画82点
合計105点42,409,500円を5月27日付の理事会及び6月12日の評議員会の議決に基づき、
基本財産に繰り入れた。

7. 美術品の修復

重要文化財等について修復を行った

(1)文化庁および東京都の助成金による修復

- ①「真言八祖行状図」八幅 (予定修復期間:平成20年6月～平成27年3月)
修復が完成し、平成27年2月24日に納品された。平成26年度修復費用:16,856,080円、
うち国庫補助金9,270,000円、東京都補助金4,172,000円。
- ②「紙本墨画山市晴嵐図」 (予定修復期間:平成25年5月～平成27年3月)
修復が完成した。納品は27年4月に行われた。平成26年度修復費用:3,912,280円、うち
国庫補助金1,956,000円、東京都補助金978,000円。補助金は27年度に入金の予定。
- ③「柏木菟料紙箱・春日蒔絵硯箱(小川破笠作 (予定修復期間:平成26年4月～平成28年3月)
平成26年度修復費用:2,468,056円、うち国庫補助金1,357,000円、東京都補助金
611,000円。補助金は27年度に入金の予定。

(2)出光文化福祉財団の助成による修復

- ①「吉野・龍田図屏風」 修復期間:平成26年4月～平成27年3月
の修復が完成した。納品は27年4月に行われた。
平成26年度 修復費用 6,811,470円 (全額助成金)
- ②「浮世絵コレクション」 修復期間:平成26年4月～平成35年3月の内26年度分
初年度分(勸進帳・弁慶図 二代鳥居清満筆他7件)の修復が完成した。納品は27年4月に行われた。
平成26年度 修復費用 15,270,000円 (全額助成金)

8. 美術品購入

今年度はなかった。

9. 重要文化財の指定

平成26年度下記2点が重要文化財の指定を受けた。

(1) 日月四季花鳥図屏風

(2) 江戸名所図屏風

これにより所蔵品の内、国宝2点、重要文化財は56点となった。

10. 5館連携

平成22年に開始した出光美術館、ブリヂストン美術館、三井記念美術館、三菱一号館美術館の4館の連携活動は、25年10月から東京ステーションギャラリーが加わり5館の活動となった。

5館で共通の「東京駅周辺美術館MAP」を作成し、それぞれの関係先に配置・配布している。

マップによる割引の利用者は26年度累計で、当館で延べ1,232名、5館計で7,130名であった。

26年1月から販売した5館共通券は当館では4月以降3,030名(合計4,023名)の入館実績となった。

27年1月から販売を始めた5館共通券は、当館では2月21日までに完売し、1,402名の入館があった。

5館では2月中に5,000枚を完売し、延べ7,592名の利用があった。

11. 施設の無償貸与

(財)中近東文化センターと締結した建物使用貸借契約(平成4年4月1日締結)にもとづき基本財産である東京都三鷹市大沢3丁目10番31号の土地・建物を引き続き無償で貸与した。

(財)中近東文化センターは、特定公益増進法人であり、当該建物をトルコを中心とした中近東文化の研究施設として活用し、その成果を展覧会や講演会の形で一般に公開している。

Ⅱ 総務事項

1. 役員会

	理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告について
--	---------------------------

(2) 下記の各議案の提案書について理事全員の同意を得、原案通り可決された。

開催月日	議案
臨時理事会（書面による決議） 平成26年5月28日	1. 25年に購入した資産を基本財産に繰り入れる件 2. 美術館基金と管理業務基金を設ける点について 3. 平成25年事業報告及び決算について 4. 役員等報酬規程の改定について 5. 定款の変更について 6. 評議員及び役員候補の推薦について 7. 第5回評議員会の招集について 8. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

(3) 下記の評議員会に各議案を付議し、原案通り可決された。

開催月日	議案
第5回評議員会 平成26年6月12日	1. 平成25年収支決算承認について 2. 25年に購入した資産を基本財産に繰り入れる件について 3. 定款の変更について

2. 登記

- (1) 平成26年7月4日、新役員就任の登記を行った。
- (2) 平成27年1月6日、藤山評議員ご逝去による登記を行った。

3. 官公署・届出その他

- (1) 平成26年6月27日に平成25年度事業報告および収支決算報告を内閣府に提出した。
- (2) 平成26年7月30日に決算公告を官報に掲載した。
- (3) 平成27年3月27日に平成27年度事業計画および収支予算を内閣府に提出した。

4. 役員の状況(平成27年3月31日現在)

役名	氏名	就任年月日	現職務
	理事 計8名		
監事	長岡 實	平10. 4. 28	(公財)資本市場研究会 顧問
〃	保田 博	平16. 10. 25	(公財)資本市場振興財団 顧問
	監事 計2名		
評議員	渋沢 雅英	昭55. 9. 25	(公財)渋沢栄一記念財団 理事長
〃	鈴木 勲	平 4. 1. 23	(公社)日本弘道会 会長
〃	古河 潤之助	平 9. 3. 6	古河電気工業(株) 相談役
〃	出光 正和	平19. 3. 15	日章興産(株) 取締役
〃	大倉 健資	平26. 6. 12	ヘンミ計算尺(株) 代表取締役
〃	原田 征夫	平26. 6. 12	元出光興産(株) 副社長
〃	出光 正道	平26. 6. 12	日章興産(株)
	評議員 計:7名		

5. 職員

館長代理 大和 宏康
 総務課長 風早 邦夫
 ほか職員 19名
 職員合計 21名(うち男11名、女10名)